

ヘリテージに関する活動についてのアンケート（2016年10月集計）

全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会運営委員会

	活動名	活動の概要	実施時期
--	-----	-------	------

H. I. C ヘリマネいばらき協議会

1	H.I.C（ヘリマネいばらき協議会） 『総会』+『講演会』+『懇親会』	平成28年度『通常総会』and『後藤治先生による講演会』 And『意見交換懇親会』	平成28年8月 参加者 72名
2	近代和風建築:二次調査 『重要案件調査』（50件）	平成27年度調査済み案件147件中、50件の二次調査(重要案件調査)	平成28年6月 参加者 52名
3	近代和風建築総合調査:一次調査 『報告会』（147件）	平成27年度茨城県近代和風建築総合調査(147件)報告会 県内5地区の代表者によるプレゼン報告会(主な5物件)	平成28年3月 参加者 69名

長野県ヘリテージマネージャー協議会

1	ヘリテージマネージャー協議会設立 総会	平成27年度の養成講座より誕生したヘリテージマネージャーにより、長野県ヘリテージマネージャー協議会を結成した。	2016年6月4日
2	ヘリテージマネージャー講習会の開催	ヘリテージマネージャー協議会の目標の一つである会員の資質向上を図るために講習会を開催した。	2016年6月4日

静岡県ヘリテージセンター SHEC

1	花沢の里・歴史的建造物の設計相談等	焼津市花沢地区は、平成26年9月、重要伝統的建造物群保存地区に選定され、花沢保存会として情趣ある町並みを美しく守っていこうと努めている中で、今後継続的に改修・修繕・修景にかかる町並みの維持保全を保存絵画 SHEC に依頼した。	平成28年4月15日 花沢の里保存会会長が SHEC センター長に文書により依頼
2	建築士と職人・行政及び広域の組織間連携による歴史的建造物の維持保全・活用・修復・復旧等のための体制整備に関する調査・研究	平成23,24,25年度において、歴史的建造物の保全・活用、歴史まちづくりネットワークの構築等、一連の調査・研究を実施してきたところである。これらの検討結果をより深化させ、より具体化した行動を周知し、本県建築士会・建築士だけでなく、職人・行政及び近隣県を含めた広域の建築士会との密な連携を図っていくために、 ① 地域にとって重要な歴史的建造物及び群（町並み）のDB化の検討 ② 組織間連携による歴史的建造物の維持保全・活用等の体制整備のあり方検討	平成27年7月～ 平成28年3月 （公財）建築技術教育普及センター採択事業

3	SHEC によるまちづくり会議	明治・大正時代に建てられた町家を歯科医院にした歴史的建造物の耐震改修の事例、地域の産業となっていた清水瓦のこと、土蔵に関する存続の課題など、職人さんを交えて学びながら、これからの歴史的建造物を活かしたまちづくりにつなげていく機会とした。	平成 28 年 2 月 6 日 (毎年 1 回開催)
---	-----------------	--	-------------------------------

愛知へリテージ協議会

1	登録有形文化財への登録	登録文化財登録に関与 5か所・・21件	
2	県内の歴史的建造物が多く残る町並みの調査	文化庁補助事業(文化遺産を生かした地域活性化事業)の一環として実施。県内の歴史的町な町並み調査1地域(27年度は西尾市肴町)の町並みの状況と町中に存在歴史的建造物の現状調査、文献・環境などをまとめ、その地区内での調査発表や、防災講習会を開催した。	H27/10 より H28/3
3	研修見学会・勉強会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・知恩院修理現場見学会 ・古民家現地調査(稲沢市解体建物を解体前に調査) ・構造勉強会の実施 第3回 ・文化財登録に向けての勉強会、現地調査勉強会の実施。(扶桑町) 	H27/11 H28/1 H27/12 H27/6

岐阜県建築士会

1	北岡田家 1期調査	配置図 植栽図 母屋 離れ屋 正門 北門 など調査 12名が担当	H22.12~H23.2
2	垂井町山車蔵 調査	3両の山車蔵及び後山車蔵 並びに茶所 8名が担当	H25.10~H26.3
3	北岡田家 2期調査	土蔵(米蔵。道具蔵)納屋(東。北)の4棟 7名が担当	H28.1~H28.3

みえへリテージの会

1	「みえへリテージの会」設立総会	平成 22 年度～平成 27 年度 HM 講習会修了生を中心に県内講習会講師を特別会員とした組織で、県内歴史的建造物の発掘や活用を行うことなどを目的とする。	平成 27 年 8 月 31 日
---	-----------------	--	------------------

石川県建築士会まちづくり委員会

1	スキルアップ講習会の実施(予定)	災害時の対応と被害の模擬調査	2016.11(予定)
---	------------------	----------------	-------------

ふくいへリテージ協議会

1	研修	土蔵の工法と意匠、歴史的建造物写真撮影、古民家補修(おさごえ民家園)、勝山小原集落の再生活動、グリフィス記念館復元について、	H27.10~
2	調査	今庄つるや旅館、鯖江齋藤勘右エ門家住宅、福井市法雲寺、丸岡城	H27.10~
3	見学会	小浜吹田家土蔵、若狭町堤地区土蔵群、勝山木下家住宅	H27.10~

滋賀県ヘリテージマネージャー協議会

1	協議会設立総会	総会 ・主旨説明及び経過説明 ・T家調査報告 ・重要文化財「桧尾神社」修理現場研修会	2016.3.15
2	見学会	大津の町家の見学 町家利活用事業としてのインバウンド向け B&B 改修工事に伴うリノベーションの手法を学ぶ 参加者 30名	2016.9.9

京都ヘリテージマネージャー委員会

1	松殿山荘の実測調査	京都府宇治市に建つ昭和初期の数寄屋建築を実測調査し、今後の保存に役立てる。	2014.6～2015.6
2	京都市「京都を彩る建物や庭園」制度	市民が残したい建物や庭園を推薦し、選定、認定していく制度。 山科区を中心に5件の推薦を行った結果、所有者の同意が得られた2件が選定された。	2015.9～2016.3
3	災害に備えた取組み	未指定文化財保存のための、デジタルマッピングの試行。	2016.5～

大阪府ヘリテージマネージャー協議会

1	重要文化財 奥田家住宅とがんこ平野郷屋敷見学と納涼会	奥田家江戸時代初期の建築と推測される奥田家は、昭和44年に国の重要文化財に指定され、平成元年より5年の根本修理で建築当初の姿に復元されました。400年近くの歴史を持つ家屋の作りは、近畿地方に見られる大和棟への移行前の姿をとどめ、主屋の底は本瓦葺ですが、上部は茅葺で、西端は入母屋造りとなっており、釘を全く使わない組み木の工法で出来ています。 また、がんこ平野郷屋敷は、鞍作村の豪農・辻元家の本宅として、江戸初期に建設された近世和風建築です。上記見学と意見交換を行いました。 参加者25名	2015年8月4日
2	「大阪都心の社寺めぐり」～船場から上町台地へ～	大阪市無形文化財に指定されています「神農祭」が「少彦名神社 薬祖講行事」として11月22日と23日に開催されます。両日は、道修町通りに露天も並び参拝者でにぎわいますが、大阪府ヘリテージ協議会では、大阪の1年を締めくくる例大祭にあわせて11/23(祝)に「大阪都心の社寺めぐり」を企画しました。 ガイドマップ編集制作の植松清志先生(大阪市立大学客員教授大阪府ヘリテージマネージャー協議会会長)のご案内で秋の大阪を楽しみました。 参加者 18名	2015年11月23日
3	大阪市住まい公社 川口ビル見学+講演会	昭和31年に竣工した、大阪市西区の都市型住宅、大阪市住宅供給公社の川口ビル(現在は空き家)の見学会と、戦後の大阪市内の都市住宅・住宅政策の中での位置づけを含	2016年2月27日

		め、京都大学工学部教授 高田光雄先生をお招きし、講演会を開催しました。 大阪府ヘリテージマネージャー協議会のステップアップ講座として、現存する大阪市内の戦後の都市住宅に触れ、その歴史上の位置づけについて学ぶ機会としました。 参加者 26 名	
--	--	--	--

ひょうごヘリテージ機構 H²O

1	第 14 回ヘリテージマネージャー大会	「歴史的建造物をいかに保存・活用していくか」をテーマに、西宮市で開催。基調講演のあと、NPO等の代表や異分野の人を交えてパネルディスカッションを行う。参加者は、まち歩き 100 名、シンポ 140 名。	2016 年 6 月 12 日(日)
2	「ひょうごヘリテージ年報 第 13 集」の発刊	2015 年の 1 年間の活動をまとめる。内容は、ニュース編、アクティビティ編、資料編の 3 編構成。特筆すべきニュースや登録文化財調査の実例、各種イベント報告、県下各地区の活動報告などを掲載。	2016 年 3 月
3	第 13 期兵庫県ヘリテージマネージャー養成講習会の実施	2 年ぶりに養成講習会を実施。第 13 期は、NPO 法人 H ² O 神戸が主催、県教育委員会、国立明石高専、神戸山手大学の共催で実施。受講者数は 35 名。新たに公開講座を設け、建築士以外の方の参加も可能にした。	2015 年 7 月 ～2016 年 1 月

奈良ヘリテージ支援センター

1	奈良市の近世近代歴史的建造物の掘り起こし事業	奈良市の周辺や東の山間部における歴史的な建築物の掘り起こし調査を平成 26 年度より奈良市文化財課と協働で実施している。 今年度は、平成 26 年度、27 年度の成果のパネル展を開催した。 また、平成 26 年度に実施した地区において登録文化財のための調査を実施する。	平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月
2	地域の文化財建造物等の利活用による情報発信及び人材育成事業	地域の文化財建造物専門家(ヘリテージマネージャー)のステップアップを図る講習会	平成 27 年 7 月～平成 28 年 3 月

和歌山ヘリテージネットワーク許議会

1	和歌山ヘリテージネットワーク協議会 平成 28 年度第 1 回総会	協議会の第 1 回総会。 規約の変更等について協議する。	2016.07.31
2	ヘリテージマネージャー ステップアップ講習会	ヘリテージマネージャーに対する講習会。 「紀伊半島の民家」をテーマに和歌山信愛女子短期大学教授 千森督子先生による講演を実施する。	2016.07.31

岡山ヘリテージマネージャー機構

1	高梁川流域圏「町家・古民家イノベーション事業」、高梁川流域圏町家・古民家実態調査	高梁川流域自治体連携推進協議会を構成する7市3町の各地域の伝統的な建築様式、意匠等を保持している町家・古民家を調査し、保全要否及び活用可否を判断できるデータを収集するとともに、活用策の提言をまとめる。(市からの受託事業)	H26.9より現在に至る
2	曹源寺実測調査	旧岡山藩の池田家の菩提寺である曹源寺境内の建物の実測調査を行い、出版物として資料を残す。	H28年度

広島県ヘリテージ協議会

1	ヤマモトロックマシン旧自治寮・工場建物見学会・耐震解析セミナー	日本の削岩機製造の2大メーカーの一つの工場と旧自治寮建物群8棟が2016.2.25国登録有形文化財に指定された。 ・見学会と耐震解析セミナーを開催。(岐阜県立森林文化アカデミー 小原准教授)	2016.4.10開催
2	ヤマモトロックマシン旧自治寮独身棟修復作業体験・文化財セミナー	・屋外階段修復作業体験 ・独身寮部屋障子張り作業体験 ・文化財修復・活用等についてのセミナー(藤田盟児 奈良女子大教授)	2016.7.31開催
3	チョウサイ(山車)の見学・勉強会	福山市「鞆の浦」の秋祭りに出される山車「チョウサイ」の見学・勉強会の開催。鞆の浦の有志の方々のご厚意により貴重な「チョウサイ」の見学・勉強会を企画	2016.9-18開催予定

徳島文化財マイスター連絡協議会

1	ワンコイン講習	毎年数回、調査・修理をテーマにした講習会を開催	全体会6月・3月末頃
2	阿波のくらしを巡る みんなの遠足～阿波文化遺産探検隊～ *受託した業務 H27、28	小学生(中高学年)とその保護者を対象に、阿波のくらしを巡るみんなの遠足今回は、吉野川に架かる橋や川の文化、まちなみ、文化財を巡る遠足の企画運営	11月
3	四国霊場88ヶ所 札所寺院調査 *受託した業務 H22～	徳島県内の四国霊場88ヶ所札所寺院調査	10～3月末

(公社)高知県建築士会 ヘリテージ学団 あっちこうち

1	室戸市吉良川町重伝建地区見直し調査(一年目、全体として二年で実施)	保存地区の概要再調査、保存・活用の重要課題の抽出、見直し調査の背景と内容確認、デザインコードの作成、防災計画の作成	2016年7月～2017年3月
2	町家再生活用プロジェクトの実施	高知県香南市赤岡町に建つ明治初期建造の商家であり現在空き家となっている「赤れんが商家」の再生活用を目指して、高知県ヘリテージマネージャー数名と高知高専が連携してワークショップやイベントを開催している。	2014年12月～進行中

3	高知高専との連携によるまちあるきアプリとヘリテージデータベースの開発	これまで各個人や様々な調査などで蓄積してきた歴史的建造物に関するデータを共有し活用するために、維持管理を目的としたデータベースおよび一般向けにまち歩きを楽しんでもらうためのアプリ開発を進行中。	2016年4月～進行中
---	------------------------------------	--	-------------

福岡ヘリテージマネージャー会議

1	福岡市内歴史的建造物被災調査模擬訓練	福岡県及び福岡市文化財担当課と協力して福岡内の歴史的建造物の位置を調べ、被災調査の一次調査を実施した。	2015年11月
2	熊本地震九州ブロック会による被災調査	九州ブロック会のHMが協力して熊本県内の近代和風調査物件の一次調査を実施した。	2016年5月
3	熊本地震文化財ドクター派遣事業	建築士会九州ブロック会、日本建築家協会、建築学会、土木学会が協力して熊本県及び大分県の歴史的建造物の一次調査及び二次調査を実施している。	2016年6月

佐賀県ヘリテージマネージャー協議会

1	古民家サロン	道を挟んで向かい合わせの歴史的建造物の活用推進を考えるワークショップ	平成28年3月
2	未来の千代雀酒造を描いてみよう	旧酒蔵の調査及びその未来を考えるワークショップ その後、お掃除ワークショップやバルーンフェスタに絡めたフォトコンテストに発展 11月実施予定	平成28年3月

長崎ヘリテージマネージャー連絡協議会

1	長崎ヘリテージマネージャー連絡協議会創立総会	長崎ヘリテージマネージャー連絡協議会の創立総会を長崎市で開催し、規約・人事等を決定した。	2015年11月21日
2	長崎県島原半島地区における歴史的建造物の地震被害調査	日本建築学会九州支部長崎支所との合同事業で、熊本地震による長崎県島原半島地区の歴史的建造物57棟の地震被害調査を行った。参加18名。	2016年5月8日
3	熊本・大分地区の歴史的建造物の地震被害調査	文化財ドクター派遣事業によって、熊本地震による熊本・大分地区の歴史的建造物の地震被害を調査中である。	2016年5月～

熊本ヘリテージマネージャー会議

1	熊本県近代和風建築総合調査	熊本県からの委託事業。県下の近代和風建築物の残存状況の把握。	2015年6月～ 2016年3月
2	第4回ヘリテージマネージャー大会	年間の各地区の活動報告と重要文化的景観地区「崎津・今富地区」での活動紹介等。登録有形文化財「白磯旅館」にて夜通し研修会。2日目は「崎津・今富地区」の見学会。	2015年5月9日、10日

3	登録文化財調査、登録申請支援	①御船町「旧御船区裁判所」 ②山鹿市「吉岡家住宅」	①2015年9月 ②2016年2月
---	----------------	------------------------------	----------------------

大分ヘリテージマネージャーネットワーク

1	地域の歴史的建造物の保存、活用を推進するための人材育成事業	現存する歴史的建造物の保存と今後の活用に向けた提案と建築基準法3条の但し書きの活用についての研究（文化庁補助事業）	平成27年度
2	熊本地震で被災した歴史的建造物の復旧調査支援活動	九州各県建築士会の連携協定に基づく被災建築物の復旧調査活動及び文化庁補助事業の文化財ドクター派遣事業に基づく熊本大分地域での活動	平成28年4月～ 平成28年9月

古材文化の会 伝統建築保存・活用マネージャー会（略称：KOMO）

1	京都を彩る建物や庭園認定調査 H27年度	京都市の「京都を彩る建物や庭園」制度における認定にかかる調査と報告書作成。京都市内にある歴史的建造物5件の調査と報告書作成を数名のチームをつくり、行った。	H27年夏頃～H28年 2月頃まで
2	スキルアップ講座	2015年講座（7期生）とKOMOメンバーを対象した見学会。KOMOのメンバーが保存活用にかかわったノートルダム学院所有の近江商人藤井彦四郎邸「和中庵」の見学。	H27.8.29
3	KOMO フェスタ 2016 in 美山	KOMO、古材文化の会とその関係者を対象とした1泊2日の体験型勉強会。石田家住宅、小林家住宅（共に重文）行政の方、地元の方、所有者を交えての意見交換。メンバーの居住する江和集落散策と自邸のストローベイルハウス見学。北集落で保存会の方々と意見交換。	H28.6.24～25